



かさおか輝き新聞

～坂本りょうへい市政報告～

発行：令和2年7月
発行責任者：坂本りょうへい
岡山県笠岡市大宜 605
電話：0865-66-1818

暑さ厳しき折、皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

世界中がコロナ禍という状況になり、今までの当たり前から新しい当たりの生活が基本になってきています。

そういった中、4月の市議会選挙より早2か月が経過しこの間5月臨時議会、6月議会と市政に対し活動をして参りました。

この度、定例議会終了の節目として、議会報告をさせていただきます。



**坂本りょうへいは会派に所属せず、
1人会派 かがやく未来の会**として活動を
スタートしました。

所属委員会、一部事務組合は以下の通りです。

・ **総務文教委員会**

財産にかかわる項目や教育関係、消防、環境衛生についてを審議します。

・ **議会運営委員会**

諸案件や付託案件、質問順等を決定します。

・ **民生委員推進会**

民生委員の選定等を審議します。

・ **笠岡地区消防組合**

地区消防や広域消防事案を取り扱います。

・ **西南水道企業団**

高梁川水系における水道整備事案を取り扱います。

1人会派諸派の代表として
会派代表者会議にも出席
しています。



5月臨時議会（会期 5/14 - 5/20）

改選後初の議会であり、正副議長選挙や各委員会の所属などを決定しました。

市長専決処分である案件を確認しています。

- ・ 小規模事業者経営改善資金（マル経融資）の利子補給を現行 1/2 から全額へと変更（新型コロナ対策として 150 万円追加補正）
- ・ 特別定額給付金給付事業における予算確認（国庫支出金の受入れや給付における費用）
- ・ 水道料金の基本料金 4 月から 7 月分を減免

6月議会（会期 6/3 - 6/26）

3月に予算づけされた骨格予算に新たな事業などの肉付けの補正予算と新型コロナウイルス感染症の対策予算が審議されました。

補正予算について8議案、
総額2.4億円を修正削除する
結果となりました。



【削除された案件】（ ）は事業費

① **国際交流・多文化共生まちづくり基金積立金**

ベトナムの企業より1億6000万円の寄付があり、その財源を元に現労働会館を改装し、国際交流・多文化共生の施設として運営するという案件。条件として笠岡市が約3000万円を投入し耐震診断やスケルトン工事を行い、その後の運営（約400万円/年）を行うというもの。 **（1億6000万円）**

（理由）寄付者から寄付先が指定され、寄付についての明確な工事内容や市内業者への発注も不明であり、施工後の市側の運営についても明確でないため削除しました。

② **救急艇導入事業（3415万円）**

島しょ部の救急事案に対応するため救急艇を整備する事業。（気仙沼の救急艇の国補助金の残額3000万円にて引き取り）

（理由）島しょ部救急についての必要性は十分理解をしているが、新造船の検討や夜間救急に対する消防組合（浅口市・里庄町・笠岡市）の連携と共有ができておらず、船長の確保も出来ていない運用計画であったため削除しました。

皆様の声、地域の声を教えてください。
皆様の声を活動の指針として参ります。

kasaoka.mirai@gmail.com



坂本りょうへいオフィシャル
ウェブサイト
岡山県笠岡市大宜 605
電話 0865-66-1818

③笠岡運動公園屋外プール 50m プール撤去工事
漏水使用禁止の 50m プールを撤去し仮設駐車場にする案件。
(3000 万円)

(理由) コロナ禍で緊急性を要せず、今後の運動公園再整備計画時に対応すべきと削除しました。

④工業用地適地調査事業 (535 万円)

企業アンケートやヒヤリングにより産業振興や立地環境整備の課題を掘り下げて今後の基本方針を定める事業。

(理由) これまで度々アンケートや調査を実施しデータがあるにも関わらず新たに事業者委託により再調査することを疑問視し削除しました。

⑤旧笠岡市学校給食センター解体工事実施設計

旧学校給食センターの解体をするための実施設計を行うもの。
(427 万円)

(理由) 現在建物危険の緊急性よりも放置された機材片付けを優先するべきであり、コロナ禍において対応する案件ではないと判断し削除しました。

⑥島のきずな便拡充事業補助金 (400 万円)

NPO 法人かさおか島づくり海社が実施しているきずな便 (宅配見守り) 事業を 2 島拡大することによる運航経費を補助するもの。

船購入 300 万円 運航経費 100 万円

(理由) 他の補助等が入る団体であり、特定の法人の事業拡大に補助することが妥当ではないとして削除しました。

⑦ラジコン草刈り機購入事業 (348 万円)

農業従事者の高齢化により池の土手や斜面の草刈りの危険性を解消するための事業。

(理由) 市内への貸し出しは出来るが大型の機械であり軽四トラックでは積載不可能である。導入するにしても利便性等踏まえて検討するべきとして削除しています。

⑧本庁周辺駐車場改修事業 (165 万円)

本庁周辺駐車場 16 区画を高齢者・妊婦・障がい者優先駐車場に改修する案件。

(理由) 本案件の発端に関する説明が不明瞭であり、一般来場者や業者の駐車スペースについても検討がされていないということから削除しました。

笠岡市の新型コロナウイルス感染症に対する独自施策 (ワンストップ窓口：危機管理課)

【子育て世代への施策】

- ①幼小中学校の給食費の無償化 (5 月～8 月)
- ②3 歳未満の保育料無償化 (7 月～10 月)
- ③18 歳以下の子ども支援の為に市内登録店舗で利用できる食事券 (5,000 円) を給付
- ④ひとり親家庭等への生活支援、市内共通券 (40,000 円) 支給 ※児童扶養手当世帯が対象
- ⑤障がい者 (児) の方がおられる世帯支援、市内共通券 (20,000 円) を支給
- ⑥市内幼稚園や保育所へマスク配布
- ⑦高校生年代・保護者を支援するために市内共通券 (5,000 円) を支給

【商工業者関係への施策】

- ①水産物流に対しての一部経費補助
- ②売上が減少 (4～6 月で 20% 以上) した個人事業主を支援 (100,000 円)
- ③笠岡ぐるっと博を拡大実施 (11～1 月)
- ④旅行商品を企画する事業者へ補助 (150 万円)

知って 下さい

今回の財源は国庫支出金 1 億 9,247 万円、県支出金が 7,000 万円、笠岡市 4,779 万円 (減額後 2869 万円)

となります。大半は国や県からの支出金であり、経常収支比率が 90% を超える笠岡市にとって、その他補正予算など一般会計から捻出することを踏まえると単市として独自施策をするには財源がないといった状況です。

今後懸念される自然災害等を考えても市民の安心安全の為に事業の精査など財源を確保することも急務であると感じています。



【坂本りょうへい 現在の要望対応】

- ①通学路の安全確保に対する要望取りまとめ
- ②高地の生活道路転落防止対応取りまとめ
- ③災害防止の為に市河川のしゅん濇対応
- ④相続及び市有地に対する調査相談対応
- ⑤生活道路法面对策依頼
- ⑥地域活性に向けたマッチング対応